



S N U

Sapporo Nihon Univ.
High School

札幌日大高校
国際バカロレアコース

IBカフェ 開催!!



開催日／**9/12** **土**

時間／11:00～13:20

会場／本校N Link 定員／30名

IBカフェへのお申し込みはこちら ▶



札幌日大高校のIB(国際バカロレア)コースの教育内容をご説明いたします。
当日は「English B」の授業体験もありますので、お気軽にご参加ください。

Schedule

- 11:30～ 開始
- 11:40～ 見学「CASプレゼンテーション」
- 11:50～ 授業見学「TOK」
- 12:35～ 授業体験「English B」

※駐車場は本校敷地内を利用可能です。お越しの際は、N Link入り口からお入りください。

本校IBコースの魅力を
存分に体験してください



学校法人 札幌日本大学学園 **札幌日本大学高等学校**

お問い合わせ先／札幌日本大学高等学校 広報募集本部 TEL.011-375-2611 FAX.011-375-3305 詳しくは裏面をご覧ください。



Think globally, Act locally.
Get out from your comfort zone.

札幌日大高校の 国際バカロレアコース

国際バカロレアコースは、IB機構から提供される世界共通のカリキュラムを履修し、

IBのDP※1と日本の高卒資格の両方を持って卒業することができます。

IB生として**世界中の大学を受験**すること、

日本の高校生として**国内の大学を受験することの両方が可能※2**になり、

進学先の選択肢が広がります。

※1 本校で行われるのは日本語DP(デュアルランゲージDP)と呼ばれるもので、2科目以上を英語で履修します。

※2 出席や成績などの要件を満たした場合になります。

令和8年度 海外大学の合格実績

Korea University 1名、
Nanyang Technological University 1名、台湾実践大学 1名、
Maastricht University 1名、Radboud University 1名、
Monash University Malaysia 1名、
Taylor's University 1名、The University of Melbourne 1名、
The University of Queensland 1名、Sunway University 1名

IB(国際バカロレア)とは?

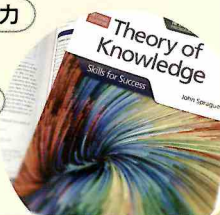
国際バカロレア機構(International Baccalaureate Organization)は全世界共通の大学入学資格を与えることに加え、世界中どこへ行っても通用する人材の育成を目的としており、「**全人教育**」を大きな特徴のひとつに掲げています。1968年にスイスで設立されて以来、世界中でその教育の質の高さが認められています。

©International Baccalaureate Organization 2018



IBで学べること

- プレゼンテーション力
- ディスカッション力
- コミュニケーション力
- 論の構成力
- 記述力
- 自己/時間管理能力
- 論理的思考力
- 問題解決能力
- 分析力
- 批判的思考力



IBコースの学びのPoint

1

**授業を学ぶ主な言語は日本語で
2科目以上を英語で学ぶ**

：

科目によって日本語、英語が分けられます。
決められた科目の中から選択し、履修することができます。

2

探究的に学ぶ世界共通のカリキュラム

：

3つのコア(CAS・TOK・EE)に基づいた
6分野の学習科目を履修します。

3

**IBディプロマと日本の高校卒業資格の
両方を得られるダブルディグリー制度**

：

日本の大学はもちろん、世界の大学への可能性も広がります。

4

**英語ネイティブ
教員が多数在籍**

本校は、英語ネイティブ教員
7名が在籍し、国際教育を
バックアップしています。



こんな活動
しています!

イベント・
活動実績

いろいろな
活動があるよ!



社会課題解決のための学び

「スポGOMI甲子園2025」全国大会に参加

2025年11月、一般財団法人日本財団スポGOMI連盟主催の全国大会に、北海道予選を突破したIB生3名が参加しました。普段の授業で「環境学」を学ぶIB生にとって、今日のゴミ問題を直に学ぶ経験をすることができました。



「ウアイヌコロ会議」にホスト校として参加

2026年1月、「共生社会の実現に向けて高校生ができることを考える」ことを目的とした「ウアイヌコロ会議」にIB生がホストとして参加し、全国の高校生や企業の皆様と共に学びました。世界規模の課題である「共生」についての問題意識を高められました。



「より良い、より平和な世界を築くことに貢献する人材」となるために、様々な学びの取り組みに参加しています。

3年間のSchedule

1年生1月からDP※の授業を開始!

※DP (Diploma Programme) …所定のカリキュラムを2年間履修し、最終試験を経て所定の成績を収めると、国際的に認められる大学受験資格(国際バカロレア資格)が取得可能なプログラムです。

1年生

4月 入学式 5月 実力確認テスト、遠足
6月 前期中間考査
7月 桜虹祭(学校祭) 9月 前期末考査
10月 スポーツフェスティバル
11月 後期中間考査 1月 英検、DP※ 開始

2年生

5月 遠足 7月 桜虹祭(学校祭)
9月 前期末考査(この試験からIB試験のスタイルで行われる)
10月 スポーツフェスティバル、修学旅行
3月 学年末考査

3年生

5月 遠足
7月 Mock Exam (2週間程度)
10~11月 IB Final Exam (3週間程度)
3月 卒業式

IBコースに入る流れ

- ①国際バカロレアコースで受験をし、合格する
- ②1年次の5月に実施される実力確認テストに合格する



開講科目

すべての開講科目のうち

3科目を**SL (Standard Level)**、

3科目を**HL (Higher Level)**で履修します。

- 「English B」と「Visual Arts」と「Mathematics」を英語で学べます。

English A (英語)

Physics Chemistry Biology (日本語)

Japanese A (日本語)

Mathematics (日本語 & 英語)

English B (英語)

Visual Arts (英語)

ESS (英語)

History (日本語)

授業紹介 ESS

ESS (Environmental Systems and Societies) とは、自然環境と人間社会の関係について様々な観点から考える、日本にはない科目です。

HL (Higher Level) になると、環境問題にまつわる経済状況や倫理問題についても学んでいくため、より議論が深まっています。

授業は基本的に英語でのディスカッション方式です。たくさんの意見交換を通して授業の理解を深めていきます。また、川や公園に行き、様々な実験道具を用いて調査を行うこともあり、環境問題の実態を直接体験することでも理解を深めています。英語以外の教科を英語で学ぶことは簡単ではありませんが、みんなで協力しながら授業しています!

このような学びはIBでないとなかなか体験できません。ぜひ参加してみてください!

(国際バカロレアコース2年生生徒)



留学生との交流

札幌日大高校は国際交流に力を入れています。本校を訪れた留学生と交流する機会もたくさんあります。

イラワラ・グラマースクール(オーストラリア)

2025年6月、オーストラリアにある本校の姉妹校、イラワラ・グラマースクールの生徒25名が来校し、IB生との交流や授業参加、ホームステイを経験しました。英語と日本語を駆使して友情を育みました。



仁川科学技術英才学校(韓国)

2025年9月、韓国にある本校の姉妹校、仁川科学技術英才学校の生徒15名が来校し、IBコースの理科の授業に参加しました。科学技術の探究の姿勢や方法を相互に学びあい、沢山の刺激を受けました。



アジア架け橋プロジェクト+留学生

2025年8月~12月、文部科学省主催の留学生受入事業「アジア架け橋プロジェクト+」の留学生2名(バンングラディッシュ、トルコ)がIBコースに在籍しました。お互いの国の文化を学びあい、国際感覚を養いました。



Q 1

なぜ、IBコースに入ろうと思ったのですか？

- 海外の大学へ進学するのに、一番良いプログラムだと思ったから。
- 自分への挑戦のため。
- IBの説明会の時に、ディスカッションがメインの授業スタイルと知り、今までと違う学び方ができると考えたからです。
- 楽しそうだった。
新しいことに挑戦してみたかった。
- 通常の日本の学校ではあまり学ぶ機会のない知識やスキルを、学生のうちから身につけることができるため、たくさんの葛藤の中で2年間を過ごすことが、自分自身の大きな成長につながったと思った。
- 留学生を受け入れたり、国際的な交流活動が多く、興味を持ったから。

Q 2

IBの科目選択をするときの重要なポイントは？

- 自分の将来の夢にあった科目や、好きな科目を選ぶこと。
- 自分がどれだけ好きになれるか。
- 「今を楽しむ」か「将来を楽しむ」か。究極の二択ですが、どっちをとっても、悔いはないと思いますよ！
- 行きたい大学などの条件としっかり照らし合わせる。

IBコースの
在校生に
聞いてみました！

Q & A

Q 3

IBをやっている
楽しいことは？

- 大変なことが多い分、乗り越えた時の達成感がすごいです。また少人数のクラスなので毎日大笑いするくらい仲良くなれて、とっても楽しいです！
- 分析して考えたりしていくうちに、自分の思考がまとまってスッキリした時や、相手に上手く伝えられた時が楽しい。
- マジョリティ(多数派)及び常識とされている事実に対する批判的思考の萌芽。IBの中では普通と思っていたこと、常識だと思っていたことに対して(必要なら)疑問を投げかける機会に多く恵まれています。
- 「楽しい」ときもたくさんありますが、「大変だー!」と思う時間の割合もとても多いです。
- IBで学んだ考え方や知識がつながり、ふとしたときに人生が明るく見えること。
- 自らが主体的に学び他の人と意見を言い合う機会が多い部分が面白いです。同時に自分自身で選択していくことの大変さも存在します。
- ディスカッションが多いから、いろいろなアイデアを聞くことができ、新しい発見がある。

Q 4

これからIBを
始めようとしている人へ
メッセージ

- IBコースは高校生の間から文理問わず深く学ぶことができるので、ぜひ挑戦してみてください。
- 決して「楽しそう」というノリで選択しないでください！自分と正面に向かい合って、熟考して英断を！
- 気合を入れてやればできる！IBは自分の限界を超える良いチャンスです。
- IBについてたくさん調べてみて、本当に自分がやりたいのかをしっかりと検討してみてください。とても良い先生方や学校のサポート・環境があるので安心して世界レベルの学びをすることができます。

Q 5

大変に感じる
教科は
なんですか？

- 「TOK」。知識とは何か？に関連した抽象的な問いに関する答えを自分の考えをまとめて相手に伝えるのが難しい。
- 「Japanese A」。普通科の国語が得意という理由でHL(発展レベル)にしたから、実際は全く別物で、レベルの高さと戦っています。
- 「Japanese A」。これまでの作文は、本の感想文とか思ったことを書いていたけど、本の中にある文章を根拠に論じていくから。

Open
Campus

開催!!

開催日

9/12[±]・10/3[±]・10/31[±]・
11/28[±]・12/5[±]

オープンキャンパス時、IBコースでは通常の授業内容やディスカッション、プレゼンテーションなどを公開しています。

5月のTOKの公開授業では、与えられた「問い」に対して1人7分ほどのプレゼンテーションを行い、その後発表の内容について質疑応答やディスカッションをしました。

実際にIBカリキュラムの授業を受けるIB生の声を聞くことができたり、IBコースの質問についての個別相談なども行っています。

オープンキャンパスは毎月開催されているので、ぜひお気軽にお申し込みください！



オープン
キャンパスへ
のお申し込みは
こちらから▶



お問い合わせ先

札幌日本大学高等学校 広報募集本部 〒061-1103 北広島市虹ヶ丘5丁目7-1 TEL.011-375-2611 FAX.011-375-3305

E-Mail nyushi_snuh@sapporonichidai.ed.jp

ホームページもご覧ください▶

札幌日大高校

検索

https://www.sapporonichidai.ed.jp